

信州大学医学部附属病院
腎臓内科に過去に通院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年9月24日

「慢性腎臓病(CKD)患者における血清スルファチド異常の臨床的意義の解明」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6606
研究課題名	慢性腎臓病(CKD)患者における血清スルファチド異常の臨床的意義の解明
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 腎臓内科
研究責任者(職名)	原田 真 (腎臓内科・助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2029年12月31日
研究の意義、目的	慢性腎臓病患者さんの血清スルファチドの臨床的有用性を明らかにすることを目的とした研究で、心血管病の早期発見に貢献すると考えられます。
対象となる方	”長野県慢性腎臓病の病態と治療研究調査”～慢性腎臓病患者の病態と治療法の prospective study II～に参加された方で 2025年8月31日まで通院歴のある方。
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、臨床経過
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体により提供を受ける
研究方法	血液中のスルファチドの値とその後の心血管病発症との関係を調べます。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	相澤病院(腎臓内科 犬井 啓太)、北アルプス医療センターあづみ病院(腎臓内科 中山 祐樹)、南長野医療センター篠ノ井総合病院(腎臓内科 信岡 智彦)、健和会病院(腎臓内科 原 悠太)、諏訪赤十字病院(腎臓内科 岩渕 良平)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 腎臓内科 研究責任者:原田 真

問い合わせ先	氏名(所属・職名):信州大学医学部附属病院 腎臓内科 助教 電話:0263-37-2634 原田 真
--------	---

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願ひいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できることもあり、引き続き使わせていただくことがあります。